

路面復旧監督事務費の計算方法

裁定面積[m<sup>2</sup>] = 掘削面積[m<sup>2</sup>] × 1.3

※ 少数点以下の端数は切り上げ。

路面復旧監督事務費[円] = 裁定面積[m<sup>2</sup>] × 工事費単価[円/m<sup>2</sup>] × 0.1

※ 10円未満切り捨て。

(参考表)掘削面積10m<sup>2</sup>の場合の路面復旧監督事務費

歩車別	舗装構成	工事費単価 [円/m <sup>2</sup> ] ①	(参考) 掘削面積10m <sup>2</sup> の場合の 路面復旧監督事務費 ※ 10円未満切り捨て [円] 10m <sup>2</sup> × 1.3 × ① × 0.1
車道部	表層(密粒度アスファルト) t= 5 cm 上層路盤(再生粒度調整碎石 RM-40) t= 15 cm	11,748	15,270
	表層(密粒度アスファルト) t= 5 cm 基層(粗粒度アスファルト) t= 5 cm 上層路盤(再生粒度調整碎石 RM-40) t= 15 cm	16,361	21,260
	表層(密粒度アスファルト) t= 5 cm 上層路盤(瀝青安定処理) t= 10 cm 上層路盤(再生粒度調整碎石 RM-40) t= 30 cm	23,531	30,590
	表層(密粒度アスファルト) t= 5 cm 基層(粗粒度アスファルト) t= 5 cm 上層路盤(瀝青安定処理) t= 10 cm 上層路盤(再生粒度調整碎石 RM-40) t= 30 cm	31,892	41,450
	表層(コンクリート) t= 15 cm 上層路盤(再生粒度調整碎石 RM-40) t= 15 cm	26,044	33,850
歩道部	表層(開粒度アスファルト) t= 4 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 10 cm	12,577	16,350
	表層(開粒度アスファルト) t= 5 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 20 cm	15,403	20,020
	表層(密粒度アスファルト) t= 5 cm 基層(粗粒度アスファルト) t= 5 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 20 cm	21,080	27,400
	表層(コンクリート) t= 7 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 10 cm	22,025	28,630
	表層(コンクリート) t= 10 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 20 cm	25,796	33,530
	インターロッキング 砂またはモルタル t= 3 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 10 cm	10,858	14,110
	インターロッキング 砂またはモルタル t= 3 cm 基層(粗粒度アスファルト) t= 5 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 20 cm	23,546	30,600
	コンクリート平板 t= 6 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 10 cm	10,526	13,680
	砂利道 表層(粒度調整碎石 M-40) t= 10 cm 上層路盤(再生碎石 RC-40) t= 10 cm	7,539	9,800